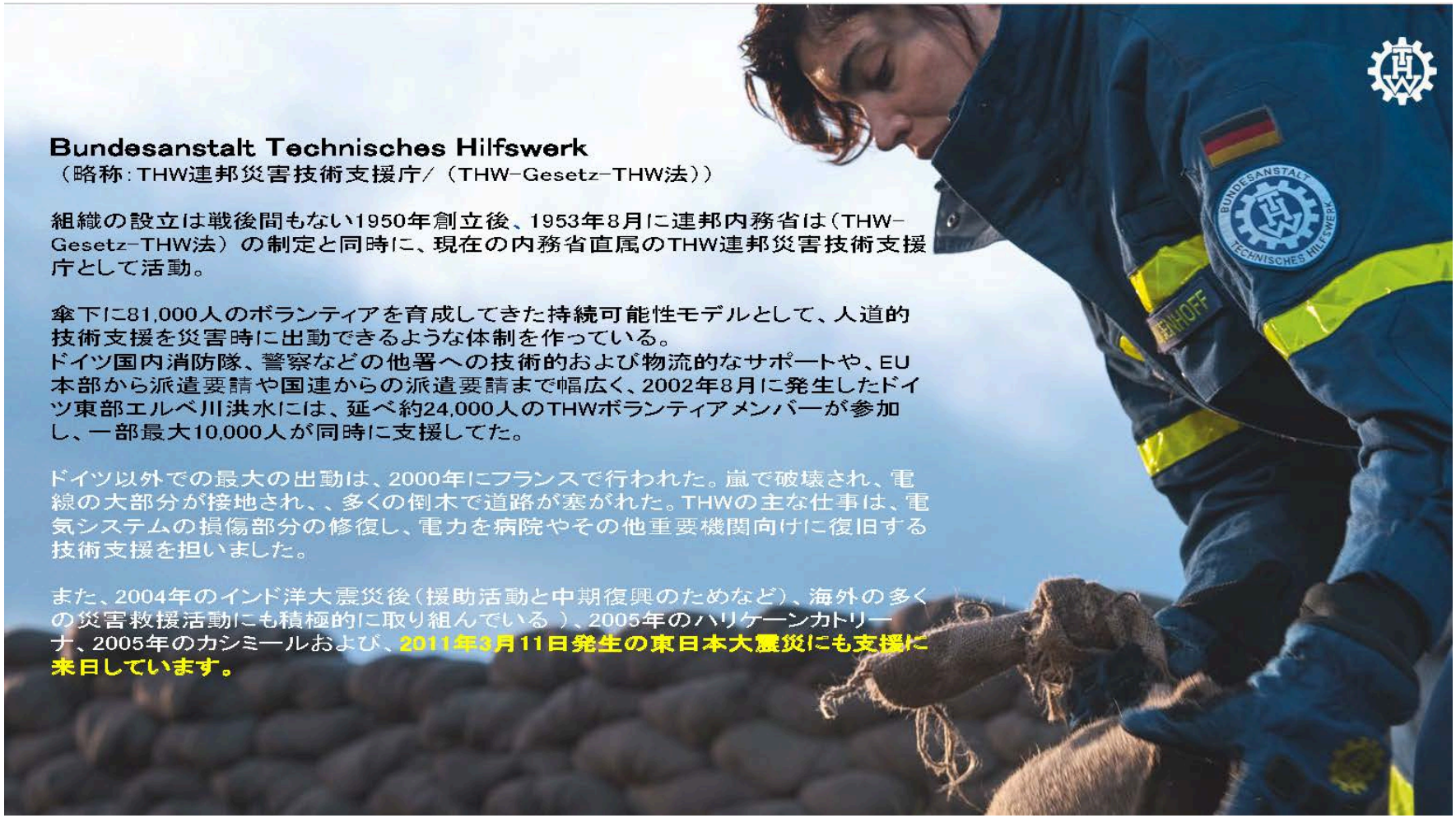



**Bundesanstalt Technisches Hilfswerk**
（略称：THW連邦災害技術支援庁/（THW-Gesetz-THW法））

組織の設立は戦後間もない1950年創立後、1953年8月に連邦内務省は（THW-Gesetz-THW法）の制定と同時に、現在の内務省直属のTHW連邦災害技術支援庁として活動。

傘下に81,000人のボランティアを育成してきた持続可能性モデルとして、人道的技術支援を災害時に出動できるような体制を作っている。
ドイツ国内消防隊、警察などの他署への技術的および物流的なサポートや、EU本部から派遣要請や国連からの派遣要請まで幅広く、2002年8月に発生したドイツ東部エルベ川洪水には、延べ約24,000人のTHWボランティアメンバーが参加し、一部最大10,000人が同時に支援してた。

ドイツ以外での最大の出動は、2000年にフランスで行われた。嵐で破壊され、電線の大部分が接地され、、多くの倒木で道路が塞がれた。THWの主な仕事は、電気システムの損傷部分の修復し、電力を病院やその他重要機関向けに復旧する技術支援を担いました。

また、2004年のインド洋大震災後（援助活動と中期復興のためなど）、海外の多くの災害救援活動にも積極的に取り組んでいる ）、2005年のハリケーンカトリーナ、2005年のカシミールおよび、**2011年3月11日発生の東日本大震災にも支援に来日しています。**

# THWの原則（理念）

**すべての名誉貢献者およびフルタイム貢献者の理解、行動、**
**およびアイデンティティを特徴づける指針となる原則（理念）は次のとおりです。**

1.私たちは、ドイツおよび世界中でいつでもお手伝いする準備ができています。
2.私たちは、目標に前向きな志向と良心的な方法で任務を遂行します。
3.私たちは、共に働き、共に計画し、責任ある決定を下します。
4.私たちは、教育と実践を大切にします。
5.私たちは、意識的に行動し、お互いを守ります。
6.私たちは、お互いを尊重し、模範的に行動します。
6.私たちのマネージャーには特別な責任があります。
7.私たちは、的を絞った、誠実でわかりやすい方法でコミュニケー ションをとります。
8.私たちは、民主主義にコミットし、いかなる差別も容認しません。
9.THW は、社会の多様性に取り組んでいます。
10.私たちは、THWの責任を引き受ける若者を熱狂させます。

# 視察後記

＊THWボランティアと教師含めモチベーションが非常に高い継続性のポイントは下記３つの理由：

- **①THWのメンバーになる動機付けは、社会活動への「誇り」とスキルUPの期待ができる、**
- **②THWの訓練センターが国立であることへの「信頼」、日常生活に免許取得等が実益、**
- **③THWの永年のボランティア活動が地域の指導者・国の正社員の道が開ける「誇り」、**

＊THW トレーニング センターの主な**任務**は、市民保護における現在および将来の国内および国際的な要件についてTHW メンバーを継続的にトレーニングし、さらに教育することです。魅力的な学校教育とさらなるトレーニング、コミットメント、設備、さまざまなサービス、地元の支部の良い雰囲気は、私たちが国内外で任務を遂行できることを意味します.
＊THW トレーニング センターの**目的**は、 THW メンバーがそれぞれの機能で適切に行動できるようにすることで、組織が国内外で有能な技術支援を提供できるようにすることです。
＊THW トレーニング センターは**現在**、ホヤ、ノイハウゼン、ブランデンブルク/ハーヴェルの 3 か所で約**800 の異なる コース/セミナー**を提供しており、教師とゲスト講師のサポートを受けています。他の教育機関を利用し、学校のカリキュラムに基づいて、毎年合計約13,000人の参加者がさらにトレーニングを受けることができます。

**「官民共同体制」**
地上の通信網が破壊されても、被災現場の正確な情報などをTHW分署レベル（無線システム等）で把握し、行政と共有するバックアップの技術度を高めている。
THWに直接参加はしていない企業等が、GPSや3Dプリント、AI、ドローンなど最先端ハイテク企業が科学的な支援がある。

**「EU内他国にTHW体制の技術移転」**
フランス：災害技術支援組織Valavreヴアラヴレ（内務省＋ボランティア）
スウェーデン：市民緊急事態庁（MSB）（内務省＋ボランティア）
ポルトガル：災害技術支援市民組織（内務省＋ボランティア）

# マクロデータ（ボランティア会員数の推移/平均80,000人）

| 年 | THW会員総数 | 緊急事態出動 | 男性 | 女性 | 勤務時間 |
|---|---|---|---|---|---|
| 2003年 | 76,725 | – | 13,843 | – | – |
| 2004年 | 77.021 | – | 14,481 | – | – |
| 2005年 | 79,044 | – | 15.202 | – | – |
| 2006年 | 80,615 | 41,279 | 14,696 | 7,489 | 901,000 |
| 2007年 | 82,486 | 41,945 | 15,497 | 7,792 | 623,000 |
| 2008年 | 83,351 | 42,039 | 15.203 | 7,937 | 392,000 |
| 2009年 | 83,807 | 41,887 | 15,497 | 8,086 | 494,000 |
| 2010年 | 83,404 | 41.127 | 14,696 | 8.209 | 856,000 |
| 2011年 | 82,444 | 39,326 | 14,791 | 8,696 | 570,000 |
| 2012年 | 82,711 | 38,604 | 15,098 | 9.187 | 349,000 |
| 2013年 | 83,830 | 38,781 | 15,264 | 9,873 | 1,862,000 |
| 2014年 | 83,625 | 38,986 | 15,072 | 10.149 | 455,519 |
| 2015年 | 81,332 | 66,601 | 14,731 | 10,576 | 1,108,489 |
| 2016年 | 79,514 | 64,406 | 15.108 | 10,874 | 448,763 |
| 2017年 | 78,756 | 63,286 | 15,470 | 11,265 | 478,085 |
| 2018年 | 78,541 | 62,695 | 15,846 | 11,654 | 698,138 |
| 2019年 | 79,543 | 63,363 | 16,180 | 12,229 | 667,542 |
| ―2020年 | 79,927 | 64,550 | 15,377 | 12,525 | 1,124,398 |
| 2021年 | 83,698 | 68,506 | 15,192 | 13,732 | 3,747,161 |

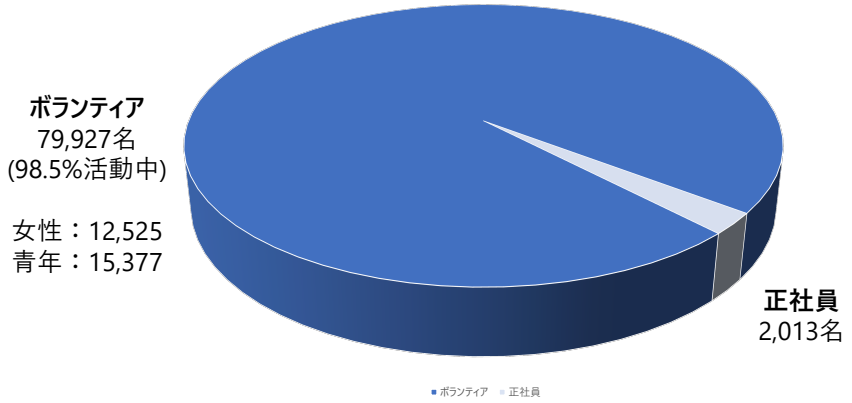
## Q1：THW運営予算はほとんどボランティア活動分の払い戻しでしょうか？

予算のほとんどが装備品の購入やメンテナンス、正規従業員の給料、組織運営として使われています。企業に支払う金額（ボランティア活動時間分）は全体の予算のほんの少しです。

ボランティアは、規定労働時間中に出動要請が出て出勤ができなくても通常通りの給料を雇い主からもらいます。そして雇い主はその金額（税込みの給料＋社会保険などの分）の払い戻しをTHWに請求できます。人道支援の観点から払い戻し請求をせずに自己負担する企業もあります。だが、公務員や公共団体の従業員の場合は、請求できません。

**2020年予算**
€314.239m (¥45,760,000,000)

**ボランティア活動時間**
1,124,398時間



# 02 THW NATIONAL TRAINING CENTER

## Structure

- **Management** (Bonn)
- **Department A1 „Training Design/Development“** (Bonn)
- **Department A2 „International Training Support“** (Bonn)

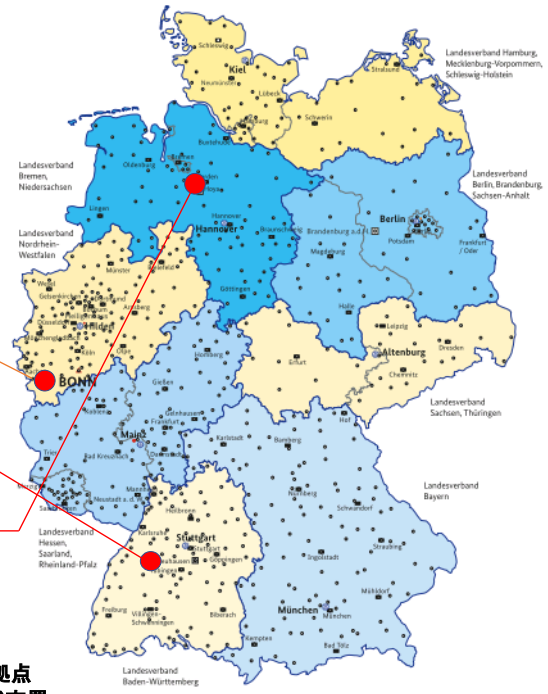
### 訪問1. National Training Center Neuhausen a. d. F.（役割）

①国連の訓練センターとしても有名で、質の高いトレーニングを提供しています。UNHCR などの国連機関のメンバーのための教育および EU スタッフ向けの国際コース、

② THW ドイツ国内のボランティアのリーダーシップ・トレーニングが主。

### 訪問2. National Training Center Hoya . (役割)

THW ドイツ国内のボランティアの技術支援トレーニングを主として、各州の消防、警察への技術支援トレーニングや災害時の指揮（他機関との連携）等、指揮者教育及び装備品の修理や特殊車両等の免許習得やメンテナンス管理者養成に重点を置いている。




**8 州拠点**
**66 地域支署**
**668 ローカル分署**

# . NATIONAL TRAINING CENTER NEUHAUSEN A. D. F.

・ロケーション：

THW Training Center Neuhausen Novizenweg1　73765 Neuhausen ad F.

https://goo.gl/maps/P3Xi8vw38CiZhrUA9　ノイハウゼンはドイツの首都シュトゥットガルトから約 15 キロの場所にあります。シュトゥットガルト空港に近いドイツ連邦バーデン ヴュルテンベルク州にあります。

ノイハウゼンTHW トレーニング センターは、ドイツに 3ヶ所ある 1 つです。THWトレーニングセンター 1981年に旧修道院の敷地（21,000 $m^2$）をドイツ連邦国費で購入し建設されたナショナル訓練センターには宿泊施設92名がホテルタイプの個室（バ巣・トイレ完備）収容が完備されています。

訓練コースは二種類、

①国連の訓練センターとしても有名で、質の高いトレーニングを提供しています。UNHCR などの国連機関のメンバーのための教育および EU スタッフ向けの国際コース、

② THW ドイツ国内のボランティアのリーダーシップ・トレーニングが主。

**【ノイウハウゼン校舎見学】リーダーシップ研修の結果、テスト受験は義務。写真：テスト前の演習中ボランティアの教室風景**

MOBILE HOSPITAL INTERNATIONAL

Levels of training (simplified):

- **THW での基礎訓練**（地方レベル）：配備の準備（予防接種を含む）
- **専門的なトレーニング 技術ユニット/分隊 (地方レベル):** 専門的/技術的な準備
- **トレーニング１**：リーダーシップの基本、1 週間 (AZ、クラスルーム トレーニング)
- **トレーニング２**：専門トレーニング テクニカル ユニット/スクワッド、1 週間 (AZ、クラスルーム トレーニング
- **トレーニング３**：高度なリーダーシップ トレーニング、1 週間 (AZ、クラスルーム トレーニング)
- **上位トレーニング４**：小隊長、技術顧問
- **教師トレーニング５**：フォーメーションをリードする、コントロールとコマンドをリードする、ロジスティクスのリーダーシップ

**＊受験機会は２回目まで！！**

**２回目で落第するとボランティアを辞めなければならない。**

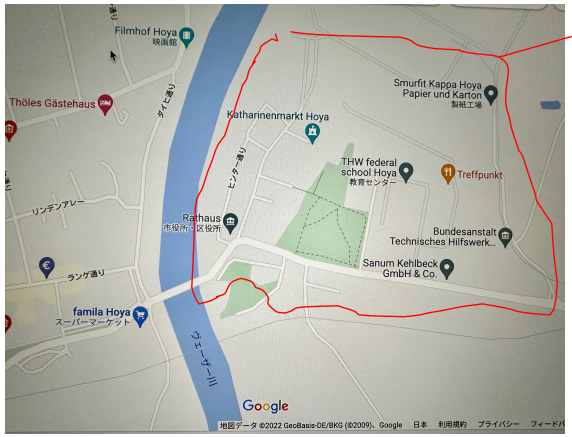
必死で受験準備し、出来る人が出来ない仲間を補習する。
知らないもの同士も相互互助の助け合い精神の醸成機会を生む。

**ボランティア歴30年～40年の教師は国の職員に登用され**
**公務員給与が支給される。**

# THW HOYA NATIONAL TRAINING CENTER

## Outline:

Hasseler Steinweg 7 27318 Hoya poststelle.azhoya@thw.de.
電話: +49 4251 829-0 https://goo.gl/maps/mekV38DfVudiJgzV6




旧英国空軍用地を国が買い上げの広大な土地に訓練施設が配置されている。
特にウェザー川を活かして洪水対策施設は実務対応の重要なミッションである。

**キャンパス**

- ボートエンジンワークショップ
- 車のワークショップ
- 木材およびプラスチック加工のワークショップ
- 金属加工ワークショップ
- アブセイリング装置の検査機関
- HOYA内にIT教室2教室を含む8教室
- 悪天候訓練場　無線室（作戦指揮）
- 7 練習場 (サルベージ、インフラ)
- 飲料水実験室（固定式、移動式、空輸可能）
- 犬舎施設救助犬養成・検定コース
- DB AGの軌道システムと客車　橋梁の工事訓練施設
- コースキャパシティ 年間約6000人のコース参加者

## Delfelden Water Exercise Area

- デリフデンのウォーター エクササイズ エリアにある 3 つの教室
- ウェーざー川に近い好立地で、宿泊施設やケータリングオプションを利用できます。近隣住民の邪魔をすることなくトレーニングが可能です。
- デブリコーンでのサルベージ訓練　架線工事　・水の汲み上げと処理
- 演習施設「供給・処分インフラが一体となった街並み」　・橋と歩道橋の建設

MOBILE HOSPITAL INTERNATIONAL

【車両基地】車両修理実習エリア

# DELFELDEN WATER EXERCISE AREA

•洪水対策　訓練3教室

•（操船、水難救助、油害対策、防潮堤防など）

- 救助訓練
- 浮きドックと橋の建設
- 移転先研修での利用可能性
- 40～60名程度の仮設宿泊施設
- シャワーとトイレ
- テントを張れる広い芝生

MOBILE HOSPITAL INTERNATIONAL

## 【ホヤ列車事故想定訓練エリア（ドイツ国鉄から線路敷設工事及び車両等寄付）】

MOBILE HOSPITAL INTERNATIONAL

## 【ホヤ校舎見学】室外トレーニングエリア見学/橋梁建設実習訓練